

裏金、物価高、大軍拡... 自民党政治を変える確かな力

就任早々「手の平返し」連発の石破政権。裏金問題にフタをし、物価高騰にはまともな対策なく、大軍拡には前のめり...。こんな自民党政治を変える確かな力が、日本共産党です。自民党政治をもとから変える日本共産党を大きく伸ばしてください。

人間はただ働いて、食べて、寝るだけの存在ではありません。趣味や家族との時間など「自由な時間」があってこそ、豊かな人生ではないでしょうか。

対話すすめ 平和ひらく力

軍事対軍事の先に平和はありません。日本共産党は「東アジア平和提言」を提案し、ASEANと協力して、憲法9条をいかにした平和外交を推進しています。

- ◆ジェンダー平等
—— 選択的夫婦別姓を
- ◆気候危機の打開へ
—— 石炭火力も原発もゼロに

裏金政治ノー 企業・団体献金禁止を实践 腐敗一掃の決定力

裏金を暴いたのは「しんぶん赤旗」(日本ジャーナリスト会議大賞受賞)。日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受けとらず腐敗政治をトコトン追及。

“大企業優遇” チェンジ 暮らし最優先の推進力

- 中小企業支援で最賃は時給1500円以上に
- 賃上げと一体で「1日7時間」労働に時短を
- 物価高騰にみあった年金アップ
- 介護サービスの充実
- 学費値上げストップ、ゼロへ
- 高齢者の医療費負担増ストップ
- 消費税は廃止へ。まず5%に
- 食料自給率をまず50%に。価格保障と所得補償で農家を支える

比例代表は **日本共産党** とお書きください

プロフィール ● 1983年生まれ、41歳。●増穂商業(現・青洲)高校を卒業後、旅行代理店に勤務。●現在、旅行代理店を経営。●南アルプス市議1期、23年甲府市長選に立候補



そうだ 記史 日本共産党

中島かつひと プロフィール

○1967年9月27日 甲府市生まれ

- 略歴
甲府市立北西中学校
山梨県立韮崎高校
帝京大学医学部
山梨大学病院
医療法人ほくと診療所
- 国会議員歴
2012年12月 衆議院議員初当選
2014年12月 2期目当選
2017年12月 3期目当選
2021年10月 4期目当選
- 好きな言葉
実践躬行=じっせんきやうこう
理論や信条をその通りに自分自身で
実際に行うこと
- 趣味
愛犬(さくら)との散歩・登山



政治を変える なかじま くらしを守る 克 仁



- 健康と くらしを守る実践力
- 教育の無償化と将来を見据えた 教育環境の整備
- 日本版家庭医制度の導入など 地域医療の再構築
- 食と森林の安全保障 (国立農業林業公社構想)
- 都市から地方への流れを生み出し 中山間地域を含むコミュニティを 再生
- 雇用の安定と公正労働条件の確保

健康と くらしを守る実践力

- 企業・団体献金の禁止
政治活動費の徹底した透明化
- 国会議員の世襲制限
政治資金の世襲も禁止
- 多すぎる国会議員の定数の削減
政治への信頼を取り戻し
政治参加の促進
- インターネット投票の導入などで
投票率のアップ

裏金許さず 徹底的な政治改革



立憲民主党公認 中島 かつひと



日本をなめるな!

私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

上がる物価と税金、上がらない給与と気分。もう先進国と名乗れない経済の低迷。世界に誇るべき技術力を持つ日本中小企業の衰退。自分たちの利益と保身しか興味がない政治家の劣化。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく土地。輸入頼みの日本の食卓。後回しにされる環境保護。解決しないエネルギー問題。いじめや自殺が絶えない学校や社会。子供も大人もどんどん生きにくくなる社会。こうした日本の弱体化を待っていたかのように、土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。もう見過ごしてなんていられない。

参政党公約2024

- 決意1 奪われる日本の 国土と富を護り抜く。
- 行動1 積極財政と 減税による経済成長で 失われた30年に終止符を打つ。
- 行動2 外国資本による日本の買収と 過度な移民受け入れに 歯止めをかける。

3つの決意と7つの行動

- 決意2 失われる日本の 食と健康を護り抜く。
- 行動3 輸入依存から脱却し 食料危機への備えを強化。
- 行動4 ワクチン薬害問題を 党をあげて追究し、 被害救済申請の負担軽減と 審査の迅速化。

- 決意3 壊される日本の教育と 国家アイデンティティを護り抜く。
- 行動5 日本の国柄と国益を守る 国家アイデンティティの確立。
- 行動6 若者が未来の社会を動かす国へ。 16歳からの投票権。
- 行動7 自民党の憲法改正案に反対し、 国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。



参政党 比例も参政党へ

高田 あきひろ プロフィール

静岡県立清水東高校卒業、タカダデンキ代表、参政党静岡県支部連合会会長 予科練出身の方に薫陶を受けて育ち、4人の子育てを通じて、子育てとは頑張っている大人の背中を見せることと知る。人の役に立つ人間になる為、残りの人生を国づくりに懸る決意をし現在に至る。特技:少林寺拳法、趣味:アマチュア無線

50歳



参政党公認 高田 あきひろ

中谷 真一

●昭和51年9月30日生まれ 甲府市出身 妻と子(男2人・女2人)の6人家族

48歳

決断と実行 故郷を守り抜く

- 経済成長により収入をアップ
- 山梨が輝く地方創生
- 子育て、シニア世代をバックアップ
- 日本、故郷を守り抜く



- 甲府北西中学校(平成4年卒)
- 甲府第一高等学校(平成7年卒)
- 防衛大学校(平成12年卒)
- 陸上自衛隊第一空挺団(在隊期間10年)
- 参議院議員秘書
- 衆議院選挙当選(現在4期)
- 外務大臣政務官(令和元年9月~令和2年9月)
- 経済産業副大臣(令和4年8月~令和5年9月)
- 国会対策副委員長(現在)



自民党公認 なかたに しんいち 中谷 真一

× X @nakatani80
Facebook 中谷真一

LINE 公式アカウントの お友達登録をお願いします!



http://nakatani.tv



自民党公認 公明党推薦

新政権とともに

令和六年十月二十七日 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(山梨県第二区) 山梨県選挙管理委員会

投票日

10月27日(日)

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

一票が 輝く未来の 種となる



投票時間は、午前7時～午後8時です。

(一部の投票所を除きます。)

期日前投票 : 10月26日(土)まで

午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)



めいすいくん

山梨県選挙管理委員会